



ぶらり らいぶらりい

～図書室にはこんな本があります～

N o . 2 9 4

* 利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問) 7・6F 常設展示や 1F 資料公開コーナーにあったが、昭和時代に食べられていたメニューを他にも知りたい。

答) 今回の場合、「なんでも検索」を使うとヒット数が多くなりすぎてしまうので「タイトル検索」を使ってみましょう。

- | | | | | | | |
|------|---|----------|---|------|---|------|
| ① 図書 | ⇒ | タイトルから探す | ⇒ | メニュー | ⇒ | 1 件 |
| ② 図書 | ⇒ | タイトルから探す | ⇒ | 献立 | ⇒ | 15 件 |
| ③ 図書 | ⇒ | タイトルから探す | ⇒ | 料理 | ⇒ | 86 件 |
| ④ 図書 | ⇒ | タイトルから探す | ⇒ | レシピ | ⇒ | 7 件 |
| ⑤ 図書 | ⇒ | タイトルから探す | ⇒ | 調理法 | ⇒ | 2 件 |



単語によって検索結果が大きく違^{ちが}うことがわかります。調べる時は、このように類似単語が思い浮かぶかどうか重要です。

雑誌から探す場合は、雑誌 ⇒ ことばから探す で、上記のように検索単語を変えて検索してみましょう。例えば…

雑誌 ⇒ ことばから探す ⇒ 献立 ⇒ 909 件

婦人雑誌などで日々の料理は頻^{ひんしゆつ}出テーマでしたので、かなりヒット数が多いです。この場合は、他のことばと組み合わせたり、出版年月日で絞^{しぼ}り込んでいくと良いでしょう。

! 1F 資料公開コーナーでは、現在「食卓^{しょくたく}から見る昭和」というテーマで展示をしています。ぜひお立ち寄りください。

期間：10月1日(水)～12月27日(土)



! また、4F 図書室では関連資料^{しょうかい}を紹介しています。自由にお手に取ってご覧ください。

期間：10月1日(水)～11月30日(日)…ハングオール(壁面)

12月2日(火)～12月27日(土)…低書架上^{しよか}

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

“憲政史上初”の女性たち

10月21日、自民党の^{たかいちきなえ}高市早苗総裁が第104代首相に指名され、日本憲政史上初の女性首相が誕生しました。今年は昭和20年(1945)12月17日に改正衆議院議員選挙法が公布され、女性に参政権が認められてから80年になります。昭和時代に日本の憲政史上初を切り開いた政界の女性たちのエピソードを^{しょうかい}ご紹介します。

◆ 日本初の39人の女性議員たち

昭和20年(1945)8月15日、日本は戦争に敗れ、GHQ(連合国軍最高司令官総司令部)の^{せんりょうか}占領下に置かれます。10月11日、GHQが日本政府に女性に対する参政権の実現など五大改革を要求します。同年11月には女性の政党加入や政治演説会への参加を禁じてきた治安警察法が^{はいし}廃止されたため、女性の結社権が回復し、12月の衆議院議員選挙法改正により参政権が実現しました。そして同年4月10日、戦後初めての衆議院選挙が行われ、日本初の女性議員39名が誕生しました。この39人の中の一人だった^{こんどうつるよ}近藤鶴代は、37年(1962)、科学技術庁長官として中山マサに次ぐ二人目の女性閣僚になりました。

◆ 中山マサ

明治24年(1891)生まれの中山は、戦前は選挙に立候補する夫を^{おうえんべんし}応援弁士として当選に導き、昭和22年(1947)の第23回衆議院議員総選挙に日本自由党(現・自由民主党)から立候補し初当選。35年(1960)7月19日には第1次池田内閣に厚生大臣として入閣し、初の女性閣僚となりました。在任期間は5か月と短かったものの、母子家庭への児童扶助手当支給を実現しました。また、35年(1960)9月の『婦人公論』の対談で、女性総理の出現は100年後と中山は述べていましたが、初の女性閣僚誕生から65年後に、今回の女性総理誕生となりました。

◆ 森山眞弓

森山は東大卒業後、労働省婦人少年局長などを経て、昭和55年(1980)参院選で初当選し、平成元年(1989)には女性初の^{かんぽうちょうかん}官房長官に就任しました。昭和2年(1927)東京生まれの森山は、戦時中は勤労動員に明け暮れ、ガスマスクの組み立て、軍票印刷の検査など様々な作業に従事しました。終戦直後は、停電、断水、ガスもない毎日で、飢えをしのごためにとりあえず何か口に入れて命をつなぐことが先決の生活でした。21年(1946)に極東国際軍事裁判の^{えいごほんやく}英語翻訳のアルバイトをした際は、自分が作った貧しいお弁当に対し、占領軍内にはおいしそうなバターや肉のにおいがする食堂があり、自分の手は七輪と薪で炊事をするため黒いすすがしみこんでいるのに、そこで働く女性の手には真っ赤なマニキュアが塗られており、まさに「東京の中のアメリカ」でひと夏を過ごしたと語っています。

参考文献 『女性参政六十年特別展』314/Sh99 閉架一般 000062540

『世界画報 第31巻第9号(昭和37年9月)』051/Se22/31-9 閉架雑誌 100026639

『婦人公論 第45巻第10号 = 第526号(昭和35年9月)』051/F64/45-10 閉架雑誌 100028948

『GHQの見たニッポン』210.76/Ta22 閉架写真集 060003412



ぶ ら り ら い ぶ ら り い ～図書室にはこんな本があります～ NO. 294

2025年11月20日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南 1-6-1